

I. 平成30年度の取組みの実績

グループ名称	道東地区の快適生活を考える会			
H30採択グループ番号	07	—	0016	— 0018

A H30年度にグループとして力を入れた取組み

内容	全住宅、基盤となる地盤(地質)調査を行い、より長持ちする住宅を提供できる体制を整えるとともに、実際そこに住まわれることになるお施主様の要望に出来る限り添える空間を目指し、互いに手を取り「快適な環境」を造る事。
----	--

B 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	無	開催日		名称			
	内容							
② 消費者	消費者説明会 1	無	開催日		名称			
	内容							
	消費者説明会 2		開催日		名称			
	内容							
③ 工務店	工務店研修会 1	無	開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 2		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 3		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ	

C 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	無		
	内容			
取組み②	サポートの有無 2			
	内容			
取組み③	サポートの有無 3			
	内容			

D 住宅履歴情報の蓄積について

① 履歴情報預り証の発行件数	発行済	0	発行予定	0
② 住宅履歴情報の保管先		機関名		

E 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有	
内容	グループ内で引継業者を選出できるよう、物件の情報を事務局が把握。	
② H30年度における施工構成員の廃業	無	
対応内容		

F 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組 ①	有	
内容	断熱性能を向上し、熱抵抗率をよくすることで暖房に掛かるエネルギー消費量を少なくした。	
省エネ化に対する取組 ②		
内容		
BELS工務店の登録数	0 社	

I. 平成31年度の取組みの計画

(1) グループの信頼性と技術力の向上に向けた取組みの計画

グループ名称	道東地区の快適生活を考える会			
H30採択グループ番号	07	—	0016	— 0018

A 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	無	開催日		名称	
	内容					
② 消費者	消費者説明会 1	無	開催日		名称	
	内容					
	消費者説明会 2		開催日		名称	
	内容					
③ 工務店	工務店研修会 1	無	開催日		名称	タイプ
	工務店研修会 2		開催日		名称	タイプ
	工務店研修会 3		開催日		名称	タイプ
	工務店研修会 4		開催日		名称	タイプ
	工務店研修会 5		開催日		名称	タイプ

B 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有				
	内容	住宅エネルギー技術講習会及び省エネ対象の講習会に積極的に参加できるよう、開催時期やその他、案内等の情報を提供。				
取組み②	サポートの有無 2					
	内容					
取組み③	サポートの有無 3					
	内容					

C 住宅履歴情報の蓄積について

住宅履歴情報の保管先	自社	機関名	
------------	----	-----	--

D 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有			
内容	グループ内で引継業者を選出できるよう、物件の情報を事務局が把握。			

E 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組み (新築)	有			
内容	機器によるエネルギー消費量を少しでも抑えられるよう断熱等性能等級4を徹底する。			
省エネ化に対する取組み (改修)	有			
内容	節水型の水栓設備やLED電気等、エネルギー消費の軽減化できるものへの交換を提案。			

F 省エネ改修に関する研修の計画

研修計画 ①	無	実施日		
内容				
研修計画 ②		実施日		
内容				

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(2) 地域型住宅及び生産体制の整備に関する計画

グループ名称	道東地区の快適生活を考える会				
H30採択グループ番号	07	—	0016	—	0018

A 提案する地域型住宅の特徴

内容	夏は涼しく、冬は暖かい住宅。設備に出来るだけ頼らない様な工夫を考える事や燃費効率の良いものの提案など、省エネルギー化に見合う仕様を目指す。
----	---

B 地域材の利用に関する共通ルール

①-1 1棟当たりの主要構造材地域材の使用割合	50%未満	50%以上	■	80%以上	
①-2 地域材の使用部位	② 地域材の利用に関する補足説明				
主要構造材	土台	有	主要構造材以外にも地域材で用意できる部位は優先して地域材を使用するよう心掛ける。		
	柱	有			
	梁・桁等の横架材等	有			
羽柄材	間柱、根太、垂木等	有			
造作材	枠材、廻縁等	無			
板材	壁板、床板等	無			

C 生産体制の整備と生産性向上に向けた取組み

① 地域材の調達共同化に向けた取組み	無	
内容		
② 建材・特定資材の調達共同化に向けた取組み	有	
内容	可能な限りグループ構成員内の流通業者から資材を購入するよう努める。それにより欠品などの不測事態を可及出来るよう商材の管理を行う。	
③ 地域材・建材・資材の在庫供給情報の共有化	無	
内容		
④ 施工に関する統一ルール	無	
内容		
⑤ 住宅のメンテナンスに関する統一ルール	有	
内容	引き渡し時に、施工自らでもメンテナンスできるよう、簡単な書面(取扱説明書など)を渡す。	
⑥ 施工検査(瑕疵担保責任保険の検査以外)	有	
内容	グループ内での検査を、グループ内の他業者を交えて中間時と完了時に行う。検査項目については今後、検討会にて検討。	
⑦ 見積りに関する統一ルール	無	
内容		
⑧ その他の共通ルール	有	
内容	新工法や新基準等、新たな情報が発信されたときにはいち早く対応できるよう、情報交換会などで互いに教えあえる体制を準備しておく。	

D 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備に対する取組み

① 週休2日制の導入の取組	有	内容	繁忙期以外は週休二日制を取り入れられる体制を整えるよう努める。
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	無	内容	
③ 社会保険への加入	有	内容	事業所ごとに加入漏れが無い確認を行う。
④ 建設工事従事者の安全及び健康の確保のための取組	有	内容	年一回の健康診断の実施。朝礼点呼時の、本人以外からの体調確認や当日施工における作業の注意事項の連絡の徹底。

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(3) 地域の産業・住文化・景観等に関連する計画

グループ名称	道東地区の快適生活を考える会			
H30採択グループ番号	07	—	0016	— 0018

A 地域の産業・住文化・景観等、和の住まいの取組みに関する対応

① 畳の活用	無	内容	
② 和瓦の活用	無	内容	
③ 襖・障子の活用	無	内容	
④ 地域の伝統的素材の活用	無	内容	

B 地域の住文化に関する取組み

① 地域の伝統的なデザインの継承	無	内容	
② 地域の住まい方の継承	無	内容	
③ 地域の街並み形成への配慮	無	内容	

C 被災地の復興に資する取組み

<p>①東日本大震災・平成28年熊本地震・平成30年7月豪雨・平成30年北海道胆振東部地震の復興に資する取組み</p> <p>被災地の復興に繋がるよう、折り合いの付く商材があれば積極的に使用していくことを推奨。</p>
<p>②地域型住宅の供給地域において災害等が発生した場合に検討している取組み</p> <p>該当地域内外の人員その他の方々の安否確認及び近隣住民の安否確認の徹底。ハザードマップ等による安全地域への誘導を行えるよう、周辺地図を地域ごとに用意しておく。</p>